

個人情報の紛失について

宇治市立木幡中学校において、生徒2名分の理科の校内実力テスト答案用紙を紛失するという事象が生じた件について、下記のとおり報告します。

1. 概要

11月5日（木）に3年の理科の校内実力テストを実施し、11月9日（月）の点数入力時に、生徒2名のテスト答案用紙がない事に気づき、11月9日（月）～13日（金）にかけて、教室から職員室の動線や校内、職員室内を捜索するも見つからなかった。

2. 原因

テスト実施後、本来ならテスト答案用紙を施錠できる箇所で管理しなければならなかったが、採点を行う教員が机の上に置いたままにしており管理が不十分であったこと、また採点時に人数分が揃っているかどうかを確実に確認すべきであったにも関わらずそれを怠ったため。

3. 文書の内容

3年生徒2名分の理科の校内実力テスト答案用紙。A4判白黒・片面刷。生徒が解答をした用紙で、組・番号・生徒氏名・解答が記載されていた。

4. 学校の対応

11月9日（月）の採点后、点数入力時に、11月5日（木）に実施した生徒2名分のテスト答案用紙がない事に気づき、点数入力をしていた教員が教頭に報告をした。その後、教室から職員室の動線や校内、職員室内を捜索するも見つからないことから、校長は10日（火）午前中に教育委員会へ一報を入れ、捜索を続けたが見つからないため、翌11日（水）に教育委員会へ報告した。その後、謝罪と説明のため、教頭、学年主任、担任が保護者の家庭訪問を行った。翌12日（木）に教育委員会職員とともに再度捜索を行い、以降も継続して捜索するも発見に至っていない。なお、11月13日（金）、学年の生徒に説明と謝罪をするとともに、保護者宛に文書を出した。

5. 再発防止策

- 11月16日（月）に臨時校長会議を開催し、学校の職場全体の個人情報の取扱いについて周知徹底するとともに、教職員一人ひとりの意識改革を図るよう、指導を行った。
- 各学校で文書を保管すべき箇所の確認、及びテスト等実施から返却までの流れについて再確認し、管理・運営の方法等についてセキュリティの精度を高める視点から再度点検を行うよう指示した。